



うさぎぐみだより

令和5年1月25日(木)
幼保連携型認定こども園
津田このみ学園 今在家分園

子ども達の元気な声と共に、新しい1年がスタートしました。子ども達は、凧あげやこま、ふくわらい、もちつきごっこなど正月遊びを楽しんでいます。

自分でできるよ

1月に入り、自分で朝の準備をしています。Aさんは、出席カードを見て、「これお兄ちゃんと一緒にだ」「どれにしようかな」と毎日うれしそうに自分の好きなシールを選んで貼っています。Bさんは掲示してあると日付とカードを交互に見て、「ここだ」と確認しながら丁寧に貼っています。横にいる友達にも「今日はここだよ」とシールの貼る場所を教えています。

初めて給食袋を持ってきた日は、友達と自分のコップやスプーンを見せ合い「みてー！かわいいでしょ！」と嬉しそうに話していました。昼食時もいつも、「ごはんまだかな?」「はやくたべたいな〜」と待ちきれない様子でした。片付けもランチョンマットを

「はんぶんこ」「ぺったんこ」と言いながら、畳んでいます。できることが増えて、うれしい気持ちを尊重し、お家でも褒めたり、励ましたりしながら見守ってあげてください。



初詣にいったよ

津田神社へ初詣に行きました。前日、神社へ行くことを伝えると、「はやくじんじゃいきたい」「じんじゃってどこにあるの?」と興味津々でした。

当日、神社に向かう道では、「じんじゃまだかな?」「あそこにスーパーあるよ」「トラックおおい!」と友だちと話しながら歩いて行きました。到着すると、「ついたー!」「キツネがいるよ(お稲荷さん)」「おかあさんときたことある」など話していました。

一人ずつお賽銭を入れ、鈴をならします。よく知っている子は自分で鈴を慣らし、お参りします。帰り道でCさんは「“あかぐみさんになれますように”ってお願いしたよ」とそっと教えてくれました。往復50分の道のりをしっかりと歩いて帰ってきました。

